

令和元年度第7回経営会議概要

- 1 開催日時：令和元年11月21日（金） 9:25～9:35
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり
（●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問）

議題1 「みえ県民カビジョン・第三次行動計画（仮称）」（最終案）について

●中野課長【企画課】（資料1-1から1-4に基づき説明）

第三次行動計画の最終案については、25日の全員協議会で説明を行っていく。

提出資料は、資料1-1、資料2、資料3 別冊資料編 数値目標一覧である。

12月の各部門別常任委員会において、施策の概要と数値目標について説明をしてほしい。

最終案の主な変更点について、資料1-2のとおり。

第1編の基本的な考え方について、議会からの申入れ、状況の変化を踏まえて記述内容を修正した。第1章の第二次行動計画の振り返り、高校生・大学生等意識調査結果の追記、参考資料の時代潮流と現状認識、同第2章の三重県らしさの精査をした。

第2編第1章の指標の考え方について、議会からの申入れ等を踏まえて、副指標の記述を修正した。

第3編第1章について、人口ビジョンの見直しにあたる人口の将来展望を追加した。従来2035年に人口の転出入の均衡を図るとしていたが、5年先に見直した。その結果、2060年の人口は136万人と見込まれる。地域別の詳細は、4ページのとおり。

第2章の基本的な考え方について、量に加えて、地域づくり等の質を重視した地方創生を進めること、2つの対策を4つの取組方向に再編し、それぞれに数値目標を設けたこと、議会からの申入れを踏まえ、主な具体的な施策とKPIを追加した。

第4編の幸福実感指標について、一部変更した。

巻末に、参考資料として、高校生・大学生等意識調査結果概要、各施策とSDGsのゴールとの関係を示すマトリックス表を追加した。

資料はないが、説明事項が3点ある。

1点目が議決の範囲について。これまで施策にあたる県民指標までを対象としてきたが、主指標、副指標とも施策に関する指標として位置づけを変更したので、第1編、第2編までの部分がすべて議決対象となる。第3編は、まち・ひと・しごと創生総合戦略にあたる部分で、国の法律で定められた計画にあたるということで、これまでどおり議決対象外となるので、了解いただきたい。

2点目が、パブリックコメントへの対応について。従来は、最終案と同時に公表していたが、今回は、件数のみをお伝えし、回答案については、後日議会にお伝えすることとしたい。

3点目が、県民意識調査について。入札の不調が続いており、スケジュールどおり調査が進

んでいない。調査実施が1月下旬、とりまとめ結果は年度をこえることもありうる。今回、数値目標に、県民意識調査結果を用いる施策、行政運営については、あらためて成果レポート案の時点で反映していく予定であるので、ご了解いただきたい。

☆大橋子ども・福祉部長

議決対象について、数値目標の目標項目までであって、目標値は含まないということでしょうか。

●中野課長

議案には、目標値は含まれる。ただし、数値目標を上方修正するなど、変更する場合には、議決を要しないこととなっている。

☆井戸畑環境生活部長

パブリックコメントへの対応について、県民の意見を受けて見直したものについては、25日には説明しないということか。

●中野課長

反映している部分はあるものの、ご意見の中でそのまま公表していくのが不適切な表現が多く見られたので、対応方法も含めて整理したいと考えており、具体的な中身までは説明しない。

☆井戸畑環境生活部長

今後、各常任委員会での対応が求められるので、統一した対応をお願いしたい。

議題2 その他（時間外勤務実績の状況について）

●紀平総務部長（資料2に基づき説明）

10月末時点の時間外勤務時間の実績について、参考値として共有する。

今年度は、ワーク・ライフ・マネジメントの取組において設定した目標の最終年度であり、10月末の政策会議でも、「部局長の皆さんが率先して、業務の見直し、削減を検討していただきたい」、とお願いしたところだが、部局内の状況を把握し、マネジメントをお願いしたい。

（質疑等なし）

以上